

株式会社ジェイコム東京 足立局

2022年度放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2023年3月6日（月） 午後1時より

2. 開催場所

東京都足立区綾瀬2-28-6

株式会社ジェイコム東京 足立局

3. 出席者

委員長 : 斎藤幸枝様

委員 : 大兼茂子様、阿部聡様、北澤龍一様、今茂様、鈴木健嗣様、三石美鶴様

事業者側 : 足立局 局長 大林 秀和、足立局 管理部長 高橋 浩史、

足立局 地域プロデューサー鳥井満里子、

映像制作第一部 リージョナルマネージャー 関原 真人、足立事務所 拠点長 大河原 明子

4. 新委員ご紹介

事業者側より、出席した委員全員の紹介があった

5. 委員長選出

斎藤幸枝委員長が全委員の賛同をもって選出された

6. 報告事項

事業者側から事業報告及び J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告

7-1. 議題（審議番組：『ねづっちい散歩X』）

各委員からは、審議番組に関して以下の意見があった

- 「ねづっちい散歩X」は店や人物だけでなく「街」をPRするのに良い内容。地元で頑張っている方々の様子を見ることができ嬉しく思った。
- 店の紹介が安売りや大盛りを売りにしていないのが良かった。燃料高・原料高で専門店はとても苦しいのが現状。大チェーン店に負けないよう、専門店の良さを紹介して応援して欲しい。
- ねづっちの「謎かけ」は誰にでも親しまれる内容なので好感が持てる。地域の取り組みなども紹介されており学びもある。区長は華なので登場いただくことで視聴者も喜ぶのでは。
- ねづっちとれなてんの掛け合いは昔より上手くなっている。食レポだけでなく、店の背景や店主のキャラクターなども紹介しているので、味だけでなく魅力が増して良い作りとなっている。
- 番組が12年も続いているとは驚いた。昔からねづっちのファン。体験なども盛り込まれていて、見ていて行ってみたい気持ちになる。ネタはどのように仕入れているのか？

- 差別的な表現などが入っていないことを確認した。銭湯のシーンで「黙浴」の張り紙の前で話し続けているのが気になった。ねづちの謎かけの後、すぐに次の店のシーンになってしまうのは見直せないか。前の店の印象が消えてしまう。
- 西新井のロケは人気がなく寂しい印象になっていた。賑わっている時間帯にできないのか

事業者側からは、以下の発言があった

- 日頃から情報収集と売り込みのネタを集めている。時期やタイミングを見計らって決めている。

7-2. 議題（審議番組：『特別番組 テレビで足立の花火』）

各委員からは、審議番組に関して以下の意見があった

- 3年連続中止の花火をアーカイブで見直したのは良い企画だった。花火の歴史は初めて知る内容も多く面白かった。今後も花火大会の前などに再放送してはどうか。
- 区長も出演し見応えのある内容であった。生中継にはない企画が盛り込まれ工夫が感じられた。
- 花火の歴史は初めて知る内容も多く面白かった。今後も花火大会の前などに再放送してはどうか。
- 特に今年度の花火大会は、コロナ禍ということもあり観覧席数を限定した開催となったが、J:COMで放送されたことで広く区民に見てもらうことができたと思っている。引き続きの協力をお願いしたい。

8. その他の番組、放送に対するご意見

各委員からは、以下の意見があった

- スポーツの情報が少ないと感じている。特にパラスポーツは足立区も力を入れており取り上げる機会を増やして欲しい。
- 医療的ケア児のインクルーシブ教育が始まる。現場が落ち着いたころに取材して欲しい。医師会では障がい者支援について学ぶ機会を設けている。広く知った方が良い情報もあり番組で取り上げてはどうか。
- 行政からの発信ではなく、第三者目線で伝えるからこそ伝わることもある。行政や学校など、外からは知ることのできない情報を知らせる役割を担って欲しい。
- JCはイベント再開の方向で動き出している。5月の「わんぱく相撲」を盛大に開催予定。子供向けの活動を各種予定しているので取材して欲しい。
- 子供は宝であり地位の活力。子ども達が活躍する姿をたくさん放送して欲しい。
- アフターコロナを見据え、商店街もイベント再開の動きが出ている。是非取材して欲しい。アフターコロナの取材方針はどのように考えているのか。
- 「東京つながるNews」の広域化はコロナ禍における臨時措置と記憶している。
- アフターコロナでは以前のように足立区・葛飾区の狭域での放送を希望する。
- 行政として情報発信の強化に努めているが、行政の力だけでは行き届かないことがある。そのような部分で、J:COMのメディアを活用できて助かっている。

事業者側からは、以下の発言があった

- 今後も地域に密着した情報を集めて放送していきたい。
- アフターコロナの取材方針は社としてガイドラインを設けている。現在は5類化を前に緩和の方向で見直しを行っている。
- 「東京つながるニュース」は、月曜日の枠に足立区的话题を満載にして対応したい。

9. 大林局長よりお礼とご挨拶

温かく、貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。これからも地域に根差した情報をお届けするチャンネルとして、感度高く地元の話題を集めていきたい。引き続きのご支援、情報提供をお願いします。

以上